

令和3年8月18日

中茶安別小中学校保護者の皆様

標茶町立中茶安別小中学校

校長 大 崎 治 樹

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う北海道におけるまん延防止等重点措置を踏まえた本校の対応について

残暑の候、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日ごろより本校の教育活動に対しまして多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに、心よりお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、9月12日を期限としてまん延防止等重点措置がとられております。これを受けて北海道は、学校に対して徹底した対策の更なる継続を行うよう通知しました。

このことを踏まえ、本校においては9月12日まで以下のような対応をとることといたしましたのでお知らせいたします。保護者の皆様には、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

【本校の対応】

- 1 まん延防止等重点措置期間における本校の教育活動につきましては、国の衛生管理マニュアルに基づいて感染防止対策を徹底した上で、実施します。
- 2 給食は、小中学校別会場（小学校多目的室・中学校図書室）とします。
- 3 中学校の部活動は、原則として校内での練習のみとします。

【ご家庭へのお願い】

- 1 不要不急の外出は控え、こまめな手洗いや手指の消毒を行ってください。
- 2 毎朝・晩に家族全員の検温を実施し、健康観察を継続してください。
- 3 室内のこまめな換気を実施してください。
- 4 児童生徒本人、及び同居家族に発熱又は風邪症状がある場合は、学校を休ませてください。
- 5 感染者・濃厚接触者等に係る情報についての噂や差別偏見につながる言動は厳に慎んでください。
- 6 児童生徒及び同居家族がPCR検査を受ける場合は、学校へ連絡してください。

以上

～「感染しやすい」デルタ株への対応～

現在、道内においては、検査数の85%以上が感染しやすいデルタ株に置き換わり、感染の拡大が進んでいます（8月13日現在）。夏休み中の学校関係者の感染者数も、これまでの夏休みや冬休みと比べると多い状況です。

夏休みが明け、学校の教育活動が再開されますが、学校での感染拡大の防止等に向け、保護者の皆さまにも次の点について改めてご協力いただきますようお願いします。



お子様・ご家族に「症状がある」場合は、「自宅で休養」してください

【これまでの校内感染事例にみられた特徴(例)】

発熱があったが、薬を飲んで登校し続け、後に感染が判明し、校内で感染が拡大

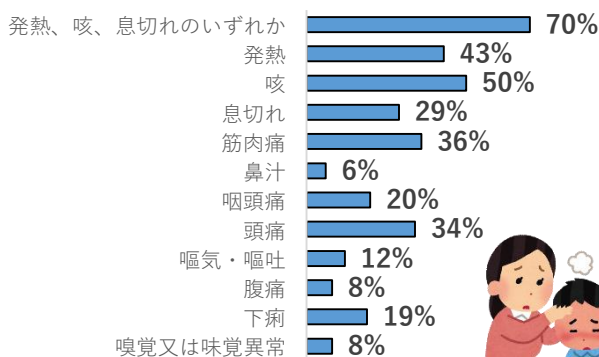


同居する家族にのどの痛みがあったが、症状が軽かったため、本人は登校し、後日家族全員の感染が判明し、校内で感染が拡大



発熱の有無に関わらず、お子様・ご家族に症状がみられる場合は、症状がなくなるまで、自宅で休養していただくようお願いします。

COVID-19の症状の頻度



「新型コロナウイルス感染症 COVID-19 診療の手引き（第5.2版）」

PCR検査または抗原検査を受けることになったら、学校に連絡してください

学校での感染拡大を防止するためには、感染が判明した後の迅速な対応（臨時休業等）が必要になります。そのため、PCR検査または抗原検査を受けることになった場合、可能な限り速やかに学校に連絡していただくようお願いします。



SNSによる誹謗中傷等がなくなるよう、ご協力をお願いします

新型コロナウイルスの感染者が出た学校や地域では、感染者やその家族への偏見・差別や、SNSによる誹謗中傷等が生じてしまうことがあります。

非難や差別の根っこには、見えない・わからないウイルスへの「不安・恐怖」や「防衛本能」があるとされています。誰でも感染者になる可能性がありますし、誰の中にも不安や防衛本能はあります。

自分たちにできることは何か、ご家庭でもお子様とお話していただきますようお願いします。



「ウイルスが
広まったのは、
あいつのせいだ！」



「ウイルスの次にやってくるもの」（日本赤十字社）